

和漢生薬エキス配合かぜ薬

かぜキープ1000

第②類医薬品

かぜは万病のもとといわれますが、ひきははじめの手当が最も肝心です。
「かぜキープ1000」は、非ピリン系の解熱・鎮痛薬を中心に、かぜの諸症状（発熱、頭痛など）に効果をあらわすとともに、鎮咳薬や抗ヒスタミン薬の配合によって、せき、くしゃみ、鼻水、鼻づまりにもよく効きます。
更に2種の生薬エキス（ニンジン乾燥エキス及びカンゾウ粗エキス）が、かぜで弱った体力を補って、より効果をたかめます。



使用上の注意

してはいけないこと



（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

1. 次の人は服用しないで下さい。
 - （1）本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - （2）本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないで下さい。
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい。
（眠気等があらわれることがあります）
4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けて下さい。
5. 服用前後は飲酒しないで下さい。
6. 長期連用しないで下さい。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - （1）医師又は歯科医師の治療を受けている人
 - （2）妊婦又は妊娠していると思われる人
 - （3）水痘（水ぼうそう）若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児（15歳未満）
 - （4）高齢者
 - （5）薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - （6）次の症状のある人
高熱、排尿困難
 - （7）次の診断を受けた人
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	泌尿器	排尿困難
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振	その他	過度の体温低下
精神神経系	めまい		

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
ショック （アナフィラキシー）	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の 発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全 身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身 のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々 が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、 空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労 感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくらとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増
強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登
録販売者に相談して下さい。
便秘、口のかき、眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って
医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

効能・効果

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、
頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

用法・用量

年 齢	1 回量	1 日服用回数
15歳以上	2 カプセル	3 回
7 歳以上15歳未満	1 カプセル	
7 歳未満	服用しないこと	

食後なるべく30分以内に服用して下さい。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法・用量を厳守して下さい。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
- (3) カプセルの取り出し方

右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、
裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用して下さい。(誤ってそのまま飲み込ん
だりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)



成分・分量 1 日量 (6 カプセル) 中

アセトアミノフェン.....600mg	エテンザミド.....500mg
クロルフェニラミンマレイン酸塩.....7.5mg	ジヒドロコデインリン酸塩.....16mg
dl-メチルエフェドリン塩酸塩.....40mg	無水カフェイン.....90mg
ニンジン乾燥エキス.....57.14mg(原生薬換算量...800mg)	
カンゾウ粗エキス.....167.5mg(原生薬換算量...670mg)	

添加物として、乳糖水和物、無水ケイ酸、ヒドロキシプロピルセルロース、タルク、ステアリン酸Mg、酸化チタン、ゼラチン、ラウリル硫酸Na、デキストリンを含有する。

保管及び取り扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4) 配置期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。

お問い合わせ先

中新薬業株式会社 お客様相談室 電話 076(475)2121 内線 57(開発部)
受付時間 9:00～16:00(土、日、祝日を除く)

発 売 元

製造販売元

明生薬品工業株式会社
中新薬業株式会社

富山県射水市三ヶ3620

富山県滑川市上小泉504-2